

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月29日

事業所名 放課後等デイサービスかなめ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		学習室、運動室、休憩室と分け支援をおこなっている	
	2	職員の配置数は適切である	5			児童の人数に対し十分配置できている。個別対応の児童の療育を強化し集団で活動できるようにしていきます
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	階段等に手すりはあるが、それ以外は特にしていない	現時点では、配慮が必要な児童は利用されていませんが、配慮が必要になれば検討は進めていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		話し合いをおこない、常に目標設定されている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		保護者に対してアンケートを実施している	常にご利用される保護者様とは対話により意向の把握は十分できておりますが、さらに必要に応じて改善に取り組んでいきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			令和5年度にホームページ開設し、ブログもご覧になれますのでご確認ください
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2		今後、必要であれば検討していきます。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	4	定期的に、資質向上のためのミーティングや指導をおこなっている	定期的に事業所内研修をおこなっていますが、外部研修の充実の希望がありますので来年度検討していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		契約時に充分に聞き取りをおこない、職員間で話し合い作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		アセスメントを使用して計画を立てている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	活動は職員間で話し合っておこなっている	前もって立案をし、当日に最終決定していき、利用児全員が楽しく活動できるように今後もおこなっていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	外遊びが中心になっている	外遊びでの集団療育ですが、毎日の利用児状況をみて公園等を変えて固定化しないようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5		お出かけ(外出)の機会を増やしている	朝礼・終礼にてその日・次の日の支援について話し合いをおこなっていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		職員間で話し合いをおこない計画を作成している	その日の児童の状態に応じて、対応を変えて、利用児全員が楽しく活動できるように、報告等を一元化している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		朝礼で確認をおこない、必要に応じて児童受入前に再度確認を実施している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		終礼をおこない、支援の共有や対応についての検討をおこなっている	終礼や会議に参加できない職員には、記録の回覧をおこない、今後も確認もおこなっていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		記録の書き方等についても話し合い、指導、確認をおこなっている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		相談支援事業所も含めて、会議をおこなっている	季節等で感染症対策の影響で、直接担当者会議の実施ができない時期の事業所の問い合わせには、児童の状況を詳しく報告していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		送迎時に児童の状況などについて情報共有をおこなっている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1	アセスメントシートに児童の主治医等の記入欄を設けている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2	就学前に児童発達支援事業所等からサポートブックをいただいている	必要に応じて情報共有をしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	1	現時点で共有はない	必要に応じて情報共有をしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	専門機関との連携は電話なのでとれている	計画相談とは連携はできているが、その他の機関とは連携をとれていない、研修等が夕方以降にあるときに研修に参加したい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3	公園活動で遊びを通して交流をしている	公園活動での「遊び」を通して障がいの有無に関係なく交流活動を今後もおこなっていきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	2		基幹相談支援センターの研修会に積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		送迎等で保護者に対し十分に話をおこない、共通理解は持っている	送迎等で伝えているが、重要な情報は電話等で伝えて共通理解の強化をおこなっている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	1		今後、マナー研修等を実施していく予定にしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に説明をしている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	2	感染症対策等で、現在は実施していない	全体保護者会は感染症対策・個別の状況で実施はいたしません、保護者同士の連携は今後もおこなっていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			リタリコのホームページを活用し活動を掲載しています。
	35	個人情報に十分注意している	5		鍵付きのロッカーで保管している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1	感染症対策で実施できていない	町内会活動には参加していますので、機会があれば招待し研修をおこなっていきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			わかりやすいマニュアルを作成しています。今後も変化に対応できるように策定していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			今年度も、毎月おこなっていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		月1回程度、虐待の動画をみている。	今年度も虐待ケースの動画を鑑賞し、職員の立場を確認していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		契約時に説明をしている	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	契約時に、アレルギーの確認をおこなっている	必要に応じて指示書の提出を依頼していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	2	終礼での報告で共有している	様式はありますが、大きな事例はありませんでした。今後も終礼等で確認し事故等に危険を共有していきます